

# 秋田のストーンサークル紹介

## 【大湯環状列石(国特別史跡)】 秋田県鹿角市十和田大湯字万座・字野中堂ほか

万座と野中堂という2つのストーンサークルがあります。両方のストーンサークルとも、墓石をもつ墓穴が環状に集まったものだと考えられていて、それぞれのストーンサークルの周りには建物などがたくさん作られています。

2つのストーンサークルがそのままの様子で見ることができるほか、その周囲には建物などが復元されています。遺跡はボランティアガイドに案内してもらうことができ、遺跡に隣接して体験学習などができる大湯ストーンサークル館があります。



●大湯ストーンサークル館  
鹿角市十和田大湯字万座45  
電話 0186-37-3822

## 【伊勢堂岱遺跡(国史跡)】 秋田県北秋田市脇神字伊勢堂岱

環状列石A・B・C・Dという4つものストーンサークルが見つかっています。このうち環状列石Aは直径30mほどの一重のストーンサークル、環状列石Cは45mの三重のストーンサークル、環状列石Dは36mの二重のストーンサークル、環状列石Bは長さ15mの未完成のストーンサークルです。ストーンサークルの周りには、大湯環状列石と同じように、建物が作られていたことが分かっています。

遺跡ではボランティアガイドに案内してもらうことができます。



●遺跡についての問い合わせ先  
秋田市教育委員会生涯学習課  
電話 0186-62-6618

# あお もり しょう かい 青森のストーンサークル紹介

## こまきの へききくにしせき あおもり/あおもりし の ぼのぼ こまきの 【小牧野遺跡(国史跡)】 青森県青森市野沢字小牧野

直径35mの三重のストーンサークルがあります。ストーンサークルは最初に土地を平にならしてしてから石を並べて作っています。真ん中と外側の石の環は、縦長に置いた石の間に横に石を積み上げた「小牧野式」と呼ばれる特徴的な石の並べ方によって、とてもきれいに作っています。

平成18年度から3か年計画で、ストーンサークルのひび割れの修復や見学路の整備などの整備事業が行われています。



●遺跡についての問い合わせ先  
青森市教育委員会文化財課  
電話 017/514196

## たいしもりいしき あおもりけんひらかのしんやとててて 【太師森遺跡】 青森県平川市新屋遠手沢

山の斜面を平にならして、東西約45m、南北約40mのストーンサークルが作られています。ストーンサークルは、石を組んで作ったお墓と考えられる「石棺」などが集まってできていて、特に東側にたくさん見つかっています。ストーンサークルの東隣の小高い山(通称太師森)の山頂からは、ストーンサークルをよく見渡せ、ストーンサークルの延長線上に津軽富士と呼ばれる岩木山を望むことができます。出土品などは平川市文化センター内の郷土資料館(平川市光城2-30-1 電話 0172-44-1221)に展示されています。



●遺跡についての問い合わせ先  
平川市教育委員会生涯学習課  
電話 0172-44-1111

# 北海道のストーンサークル紹介

## 【鶯ノ木遺跡(国史跡)】 北海道茅部郡森町字鶯ノ木

最大径37mの三重のストーンサークルです。1640年に北海道駒ヶ岳が噴火した時に積もった火山灰に覆われていたため、ストーンサークルの石はほとんど動かされることがなく、ほぼ作られた当時のままの姿で残っていました。ストーンサークルの中には墓は見つかりませんが、ストーンサークルの横には、直径12mほどの浅い穴の中に10か所の墓が作られています。

現在、ストーンサークルを整備するための計画を考えているところです。



※ストーンサークルは現在上り途中で見学することができません。

●遺跡についての問い合わせ先  
森町教育委員会社会教育課  
電話 0137422186

## 【忍路環状列石(国史跡)】 北海道小樽市忍路

長径33m、短径22mの楕円形に石を立て並べて作られたストーンサークルです。いくつかのストーンサークルの石は、江戸時代に発見されて以来、庭石などに使うために運び出されたりしました。そのため、本来の形はかならずしもはっきりとはしませんが、内側に、底に石を敷いた墓穴があったようです。

忍路環状列石については、小樽市博物館(小樽市色内2-1-20 電話 0134-33-2439)に詳しい展示があります。



●遺跡についての問い合わせ先  
小樽市教育委員会生涯学習課  
電話 0134324111

# 岩手のストーンサークル紹介

## 【清水屋敷Ⅱ遺跡】 岩手県花巻市東和町安俵

長さ7.3m、幅6.7mに石を巡らしたストーンサークルが見つっています。内側の2か所には1.1~2mの大きさの円形に石を敷き並べています。ストーンサークルの下には墓穴などは見つからなかったことから、マツリのために作られたものと考えられています。

ストーンサークルは、花巻市東和ふるさと歴史資料館に移築されていて、資料館で見学することができます。また、資料館には遺跡からの出土品が安俵6区遺跡出土品とともに展示されています。



●花巻市東和ふるさと歴史資料館  
花巻市東和町十沢9区198  
電話 0198-42-3056

## 【湯舟沢環状列石】 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字湯舟沢

湯舟沢環状列石では、およそ南北25m、東西15mもの範囲に、たくさんの石を並べています。石を大きな弧状に並べたり、四角く囲った石組みを一直線に並べたりしていて、石は全体ではきれいな環状にはなりません、ストーンサークルの仲間と考えられています。

湯舟沢環状列石は、滝沢村の指定史跡として保存されていて、復元したものを滝沢村埋蔵文化財センターで見学することができます。



●滝沢村埋蔵文化財センター  
岩手郡滝沢村滝沢字湯舟沢327-13  
電話 019-691-9001

# ストーンサークル以外の北の縄文遺跡 1

北日本には、ストーンサークルのほかにも縄文文化を代表するような遺跡がたくさんあります。ここでは、そのような遺跡のうちの一部を簡単に紹介します。これらの中には遺跡公園として整備されていて、散策しながら見学できたり、遺跡を紹介する博物館やガイダンス施設などが作られているところが少なくありません。機会があればストーンサークルとともに訪ねてみてはいかがでしょうか。

## 【北黄金貝塚(国史跡)】 北海道伊達市北黄金町

縄文時代前期(今から6000年から5000年ほど前)の大きな貝塚(当時の人たちが貝を食べた後の貝殻を捨てた場所)です。遺跡では4か所の貝塚のほか、住居跡や墓穴なども見つっています。遺跡では本物の発掘調査と同じような体験をすることもできます。



●北黄金貝塚公園情報センター  
北海道伊達市北黄金1-75  
電話 0142-27-2122

## 【三内丸山遺跡(国特別史跡)】 青森県青森市三内字丸山

縄文時代前期から中期(今から6000年ほど前から4000年ほど前)の縄文時代でも最大級のムラの跡です。遺跡では、縄文ポシエット作りなどいろいろな体験学習ができるほか、「お月見縄文祭」、「縄文秋祭り」などさまざまなイベントも行われています。



●縄文時遊館  
青森県青森市三内字丸山305  
電話 017-766-8282

# ストーンサークル以外の北の縄文遺跡 ②

## 【是川遺跡(国史跡)】青森県八戸市是川字中居

「遮光器土偶」で有名な「亀ヶ岡文化」を代表する縄文時代晩期(今から3000年くらい前)の遺跡です。まるで美術品のように美しい「亀ヶ岡式土器」のほか、編みカゴに漆を塗った入れ物(藍胎漆器と言います)などの漆製品もたくさん見つかっていて、遺跡からの出土品は八戸市縄文学習館などで見学することができます。



●青森県八戸市縄文学習館  
青森県八戸市大字是川字一尾3-1  
電話 0178-96-1484

## 【岩井堂洞窟(国史跡)】秋田県湯沢市上院内字岩井堂

北日本を代表する縄文時代の洞窟遺跡の一つです。洞窟の中からは縄文時代の各時期の縄文土器が見つかり、何度も縄文人が利用していたことが分かっています。

洞窟内の様子は、JR院内駅の中にある院内銀山異人館に復元されているほか、異人館では出土品も展示されています。



●院内銀山異人館  
秋田県湯沢市上院内字小沢115  
電話 0183-52-5143

# ストーンサークル以外の北の縄文遺跡 ③

## 【御所野遺跡(国史跡)】 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野

縄文時代中期(今からおよそ5000年から4000年前)の巨大なムラの跡です。遺跡では、600軒以上もの住居跡やたくさんのお墓などが見つかっていて、住居跡の中には屋根を土で覆っていたことがよく分かるものもありました。

遺跡は、公園として整備されていて、縄文博物館も作られています。



●御所野縄文公園  
岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2  
電話 0196-32-2652

## 【樺山遺跡(国史跡)】 岩手県北上市稲瀬町字大谷地・字水越

縄文時代中期(今からおよそ5000年から4000年ほど前)のムラの跡と日時計のような石組みがたくさん見つかっています。石組みはお墓の墓石と考えられています。

遺跡は樺山歴史の広場として整備されていて、住居や石組みが復元されているほかガイダンス施設(縄文館)も作られています。



●樺山歴史の広場  
岩手県北上市稲瀬町人谷地  
電話 0197-65-5897

# おわりに

この本では、ストーンサークルの調査や研究の成果などをもとに、ストーンサークルについて現在分かっていることを紹介してきました。でも、ここで紹介できなかったこともたくさん残っており、ストーンサークルには、まだまだ謎がいっぱいです。

この本を参考にストーンサークルを実際に訪ねたり、博物館や図書館でより詳しく調べたりして、ストーンサークルの謎についての新しい発見に挑戦してはいかがでしょうか。そして、はるか何千年も前の北の大地で、ストーンサークルを作り、マツリをし、暮らした人たちに思いをよせてみませんか。

いつかまた会おうね



この本を作るために、次の方々にご協力いただきました。

青野友哉 安達尊伸 石神敏 榎本剛治 大野亨 北風州宸 桐生正一 熊谷常正 児玉大成  
瀬川司男 高杉博章 高橋文明 宮樫泰時 長尾智寿 西脇対名夫 藤井安正 藤田登 藤沼邦彦

また、この本の遺跡の写真・平面図などは、次の機関に提供していただきました。

青森県教育庁文化財保護課(三内丸山遺跡) 青森市教育委員会(小牧野遺跡) 一戸町教育委員会(御所野遺跡) 小樽市教育委員会(忍路環状列石) 鹿角市教育委員会(大湯環状列石) 北秋田市教育委員会(伊勢堂岱遺跡) 北上市教育委員会(樺山遺跡) 滝沢村埋蔵文化財センター(湯舟沢環状列石) 伊達市噴火湾文化研究所(北黄金貝塚) 田野畑村教育委員会(館石野Ⅰ遺跡) 八戸市教育委員会(是川遺跡) 花巻市東和ふるさと歴史資料館(安依6区遺跡・清水屋敷Ⅱ遺跡) 平川市教育委員会(太師森遺跡) 北海道教育委員会(湯の里5遺跡) 森町教育委員会(鷲ノ木遺跡) 陸前高田市教育委員会(門前貝塚)

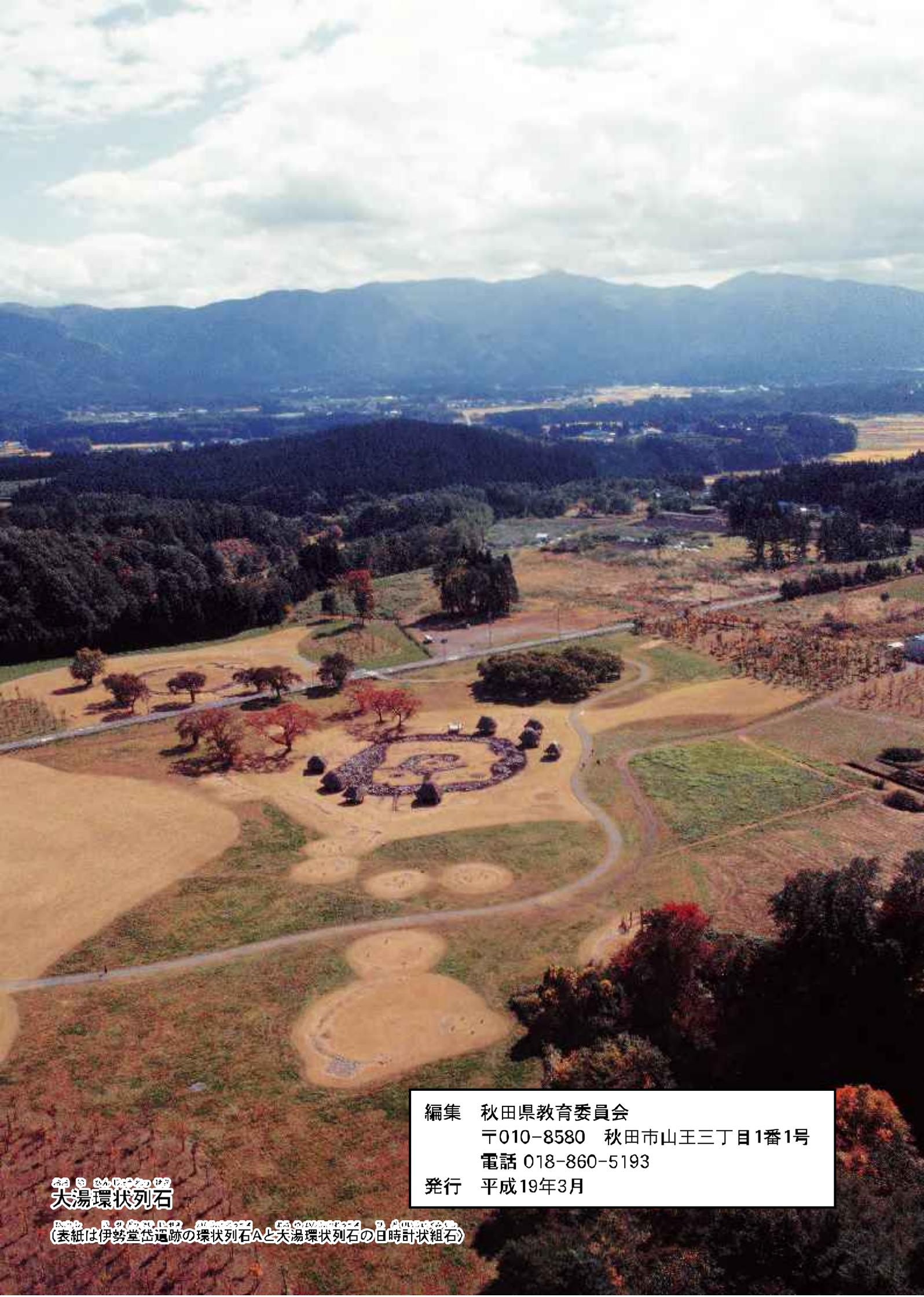
16・17頁の地図は、国土地理院発行の数値地図50000(地図画像)と数値地図50mメッシュ(標高)を使用し、カシミール3Dで作成しました。

## 北の縄文文化回廊づくり

北東北・北海道には秋田県の大湯環状列石や青森県の三内丸山遺跡をはじめとして、独自の北の縄文文化が花開いていました。平成15年度の北海道・北東北知事サミットで、この北の縄文文化の魅力や価値を広く情報発信する「北の縄文文化回廊づくり」を推進することが合意されました。

平成16年度からは、「北の縄文文化回廊づくり」の一環として、北海道・青森県・秋田県・岩手県の4道県が持ち回りで、縄文文化フォーラム、縄文文化展などを開催しています。これらの事業とあわせて、北の縄文文化回廊づくりを推進するための方策を4道県で検討しています。

この本は、北の縄文文化を代表するストーンサークルを紹介し、「北の縄文文化回廊づくり」について広くみなさんに知っていただくために作りました。



編集 秋田県教育委員会  
〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号  
電話 018-860-5193  
発行 平成19年3月

大湯環状列石

(表紙は伊勢堂岱遺跡の環状列石Aと大湯環状列石の日時計状組石)